「被災地における地域産業の高度化や新産業分野での専門的人材育成に資する実践的なキャリア·アップの仕組みや育成プログラムの整備等を推進する。」(「東日本大震災からの復興の基本方針」平成23年7月29日決定)

23年度3次補正 3,800万円

24年度からの円滑なレベル 認定等の実施に向けた準備

24年度予算案

復興枠 5億8,000万円

被災地で重点的·先行的にレベル 認定を実施

介護 人材

- <実証事業の実施>
- ・被災地を含む4都道府県、1300人 程度を対象に介護スキルをチェック
- <評価基準の決定>
- ·地域包括ケアの視点を入れた評価 基準の決定

カーボン マネジャー

- <実証事業の実施>
- ·7事業者、180人程度を対象に育成 プログラムを実施・検証
- <評価基準の決定>
- ·省エネや太陽光発電の導入拡大に 資する評価基準の決定

食の6次産 業化プロ デューサー

- <実証事業の実施>
- ·既存の人材育成プログラムや卒業 生等の経験·実績の分析を実施
- <評価基準の決定>
- ・被災地における6次産業化事例も 参考にした評価基準の決定

共通

普及啓発の実施、システムの基本設計

4~6月

実施団体の 公募・選定

7~9月 事務局の 立上げ

10月メド~

- < レベル認定開始 > 被災地の介護事業所・施設等
- ・被災地の介護分野の雇用促進 ・地域包括ケアの担い手の育成

4~6月

実施団体の 公募・選定

7~9月 事務局の 立上げ

10月メド~

- < レベル認定開始 >
 エネルギー多消費工場の省エネ
 人材や太陽光発電の販売員
- →·被災地の省エネルギーの促進 ・産業復興・雇用創出

4~6月 実施団体の

美施団体の 公募・選定 事務局の

7~9月 事務局の 10月メド~

<レベル認定開始>

被災地において6次産業分野で 活躍する人材

→ 被災地の6次産業化の促進

9月 · 産業復興・雇用創出

7 ~ 9月 システム構築

立上げ

予算補助について

実践キャリア・アップ戦略について、介護人材、カーボンマネジャー、食の6次産業化プロデューサーの各レベル認定事業について、復興支援に資するものとなるよう、次のとおり、制度の立ち上げについて予算補助を行う。

予算補助の期間は、制度の立ち上げ期間として、当面3か年度とする。

補助金の額は、総経費の総額からレベル認定手数料・育成プログラムの認証料の額を控除した額とする。(ただし、平成 24 年度予算案の上限額を、介護人材、カーボンマネジャー、食の6次産業化プロデューサーで、それぞれ、1 億9098万円、1億9702万円、1億9202万円とする。)

レベル認定手数料については、被災地域等の者とそれ以外の者で徴収する金額を区別することとする。

なお、当面の制度の立ち上げ期間が終了する時点で、改めて金額の設定について検討することとする。

介護人材3,400 円/ 6,900 円カーボンマネジャー8,000 円/19,300 円食の 6 次産業化プロデューサー8,000 円/18,300 円

平成23年度の実践キャリア・アップ戦略の普及啓発について

ネーミングについて

国が国家戦略の1つとして進めている実践キャリア・アップ戦略として、実施するものであり、国がガバナンスが効いた形で職業能力の評価を行うことが明らかになるネーミングを検討。これは、キャリア段位制度の枕詞として使用するもの。例えば以下の案が考えられる。

案の1:戦略的プロフェッショナル検定

案の2:国家戦略・プロフェッショナル検定 案の3:成長分野プロフェッショナル検定

普及啓発の媒体について

1. リーフレット(2ページ)×1種類(分野共通)

(部数:1万部)

<コンテンツイメージ>

表面:実践キャリア・アップ戦略の意義、狙い

裏面:3分野ごとの特徴

2.パンフレット(16ページ)×3種類(分野別)

(部数:介護2万部、カーボン1万部、食の6次産業化1万部)

- <コンテンツイメージ>
- ・実践キャリア・アップ戦略の意義、狙い
- ・キャリア段位の仕組み
- ・レベル認定の仕組み
- ・「わかる」と「できる」の基準
- ・レベル認定への期待(実証事業の参加者の声などから編集)
- 3.食の6次産業化プロデューサーに関する普及・啓発(アンケート)
- 4.説明会の開催
- 5.内閣府HPに「実践キャリア・アップ戦略」のページを開設 (内閣府トップページ>審議会・懇談会等>実践キャリア・アップ戦略) http://www5.cao.go.jp/keizai1/jissen-cu/jissen-cu.html

内閣府において、上記のような普及啓発を準備しているところ、今後、タスク・フォースのメンバーを含め、関係者の皆様におかれましては、業界紙や雑誌等での紹介、HPのリンク、説明会の開催等、ご協力をお願いいたします。